

2024年10月期 第1四半期 決算補足説明資料

2023年10月24日に東証グロース市場に上場し、中小企業の事業承継を中心とするM&Aアドバイザーサービスを推進。第1四半期としては、今後の事業基盤を強固にするため人員の強化、提携先の獲得に注力した。

第1四半期の特徴

- 期末に案件成約へ注力するため、期初は成約見込みの高い予材が一時的に低下する。
- 第1四半期は、通期を通して案件獲得時期となるため、成約実績が少なくなりやすい。
- 年末年始休暇等で連休が多く、成約までのスケジュールが組みにくい為、成約延期の要因が重なっている。

第1四半期決算概要

- 成約延期となった案件が2件あり、売上高及び損益に影響。
- 金融機関の提携先は着実に増加し、第2四半期以降のアドバイザー契約の増加、成約につながる基盤を構築。

今後の見通し

第1四半期の減収減益は業績予想には織り込み済みであり、以下要因により第2四半期で取り戻すことを見込む。

- アドバイザー人員の採用は順調に推移。幅広くネットワークを構築し、今後の需要増に耐えるよう、アドバイザー人員が確保できる体制を構築。
- 金融機関とは提携のためのファーストステップとして秘密保持契約の締結が7件。秘密保持契約締結後に提携を行った金融機関が4件。また上場による効果で、金融機関以外にも多くの引合い有。今後成約件数は好調に推移する事が見込まれる。

下期は計画通りの進捗を見込み、2023年12月14日公表の業績予想から変更なし。

	2023年10月期 第1四半期		2024年10月期 第1四半期		前年同期比		2024年10月期 通期見通し	
	実績	対売上 高比率	実績	対売上 高比率	増減額	増減率		進捗率
(単位：百万円, %)								
売上高	135	100.0	136	100.0	+1	+0.5	913	14.9
売上総利益	72	53.3	50	37.3	-22	-29.8	-	-
販売費及び一般管理費	47	35.0	43	31.8	-4	-8.7	-	-
営業利益	24	18.3	7	5.4	-17	-70.1	245	3.0
経常利益	24	18.3	7	5.4	-17	-70.1	245	3.0
当期純利益	16	12.0	5	3.8	-11	-68.3	171	3.0

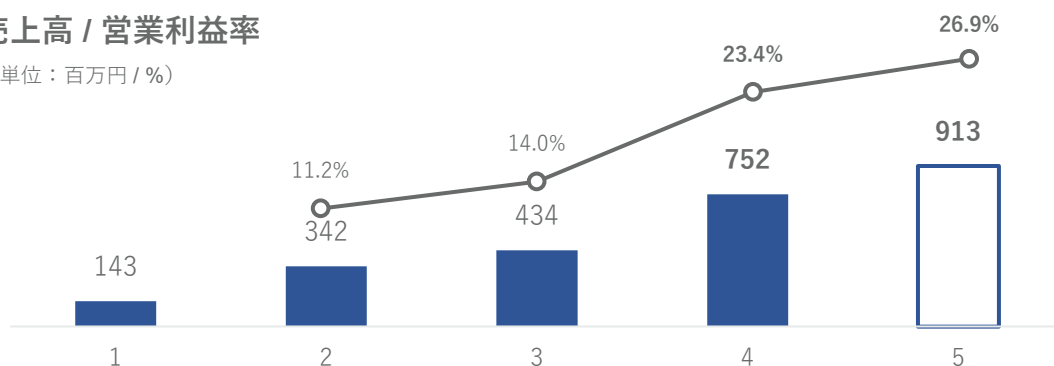
〈ご参考 - 主要KPI〉

前四半期比	2023年10月期末	2024年10月期 第1四半期
人員	29	32
アドバイザー	26	29
共通	3	3
提携先累計	467	484
金融機関	64	68
士業	164	169
事業会社	239	247

前年同期比	2023年10月期 第1四半期	2024年10月期 第1四半期
アドバイザー契約	70	69
金融機関	44	35
士業	3	6
事業会社	11	16
直案件	12	12
成約組数	16	13
金融機関	7	9
士業	2	0
事業会社	2	2
直案件	5	2

売上高 / 営業利益率

(単位：百万円 / %)



ジャパンM&Aソリューションについて

当社は、「相談されたら断らない」という経営方針を掲げ、主に中小企業を対象としたM&Aアドバイザーサービスを提供しております。全てのM&A案件を受けすることで、1社でも多く企業が抱える事業承継等の経営課題に取り組みます。

2023年度の売上高は過去最高の7.5億円、2024年度は9.1億円を計画しております。

弊社IRサイトはこちらをご覧ください。<https://jpmas.jp/ir/>